

【ガイド内容】

水澤メンバー～

・作成した皆様は大変だったと思います。やさしい感じでわかりやすい資料と思いました。

・P 1 「支援する関係者」とP 1 3 「想定される関係者」について。

① 医療機関の「病棟看護師」を「看護師」にした方がよいのでは。

(内容から外来看護師も関わるように述べているし、実際にも外来や認定看護師なども直接介入しているケースがあるため。)

⇒看護師に統一いたしました。

②施設生活を支える担当者に、施設での主治医・看護師と施設看護師の記載があるが、施設での看護師と施設看護師の区別がよくわからない。

⇒こちらも看護師に統一いたしました。

福島メンバー～

・関係者の絵について、包括職員の絵は、実際の職員の年齢よりかなり高めな印象です。もう少し若くしていただけると幸いです。(40歳前後くらい)

⇒若めに変更しております。

・P5 ⑤について、早急に、包括支援センターもしくは函館市保健福祉部・・・→早急に、函館市保健福祉部高齢福祉課もしくは担当地域の包括支援センターへ・・・に変更してほしい。

⇒上記のように変更しております。

・P13, 15 退院前カンファレンスにおける地域民生委員、近隣者の出席について、民生委員や近隣者などがキーパーソンになり得るのであれば出席する必要があるかもしれませんが、想定されることはかなり少ないのではないのでしょうか。インフォーマルサービスとして民生委員や近隣者に支援者として関わって頂く場合、ケア会議等により情報共有や役割分担することになると思います。退院前カンファレンスの想定される関係者からは除いてもよいのではないかと考えます。

⇒包括では少なかったり、ある時にはケア会議とされるのかもしれませんが、病院や居宅では身寄りのない方のキーパーソンになって下さっている方には参加して貰う場合もあるため、『支援対象者にかかわる民生委員、近隣者など』の記述とさせて頂きました。

P 1 「このガイドブックにかかわる方々」

○支援する関係者

退院支援に関わる関係者の中で主だった職種に限定させて頂き、このような記載に変更いたしました。

【関係職種の内容】

岩城メンバー～

・相談員の欄に「医療相談員」と記載頂いているが、ガイドブック内で「医療ソーシャルワーカー」とされているので、どちらかへの統一、もしくは並列記載してはいかがか？

⇒【医療相談員（医療ソーシャルワーカー）】に変更しています。

福島メンバー～

・地域包括の内容について、社会福祉士と主任ケアマネジャーについてご意見いただき一部修正しております。

函鍼連～

【職種】

鍼灸マッサージ師 ⇨ 鍼灸師・マッサージ師

【主に働いている場所・機関】

病院・整骨院・鍼灸院
施設（入所・通所） ⇨ 病院・整骨院
鍼灸マッサージ院
施設（入所・通所）

函鍼連，柔整，包括連協～

【仕事内容・役割】

ご意見いただき一部修正しております。

老施協～

【職種】

管理栄養士 ⇨ 管理栄養士・栄養士

【仕事内容・役割】

ご意見いただき一部修正。ケアマネジャー・介護スタッフ・相談員についても同様に一部修正しております。